

三脚機能付シューイング グリップ Shooting Grip With Mini Tripod Poignée de déclenchement avec mini-trépied

小型三脚架拍摄手柄

取扱説明書

Operating Instructions

Mode d'emploi

使用说明书

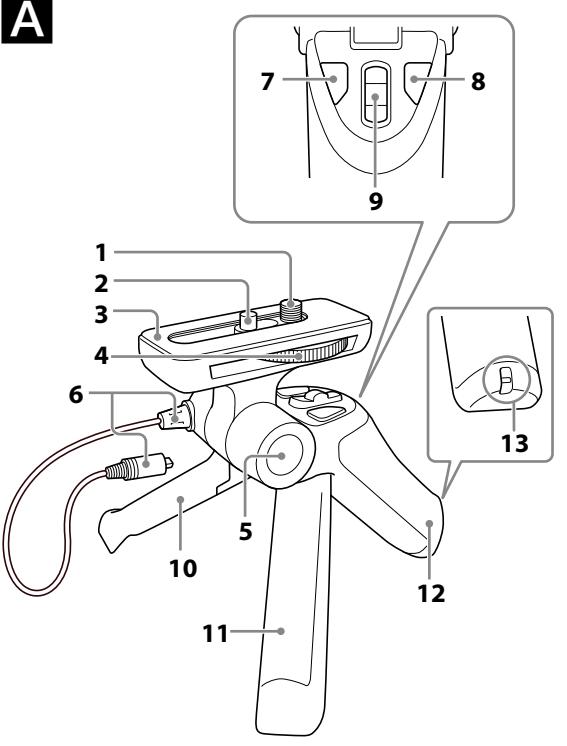
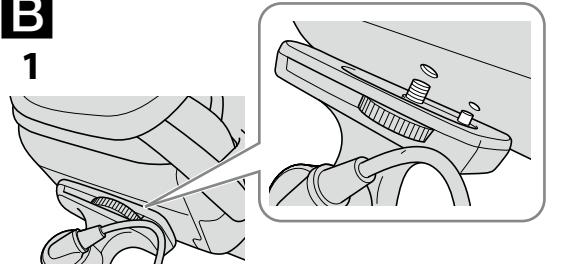
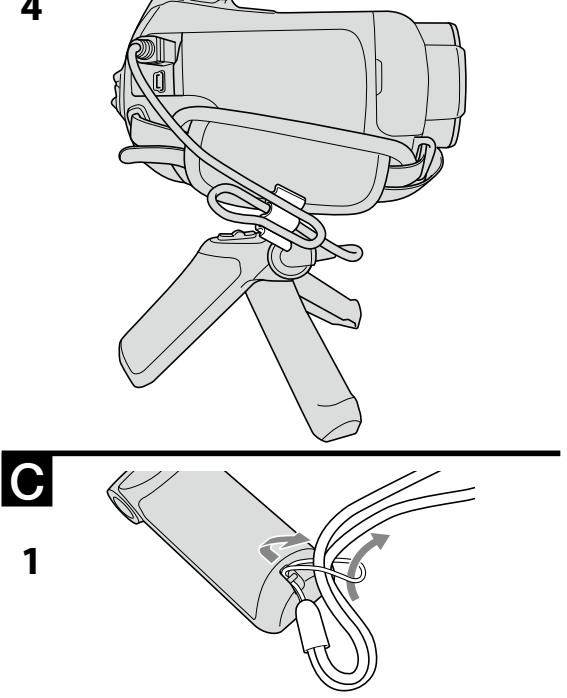
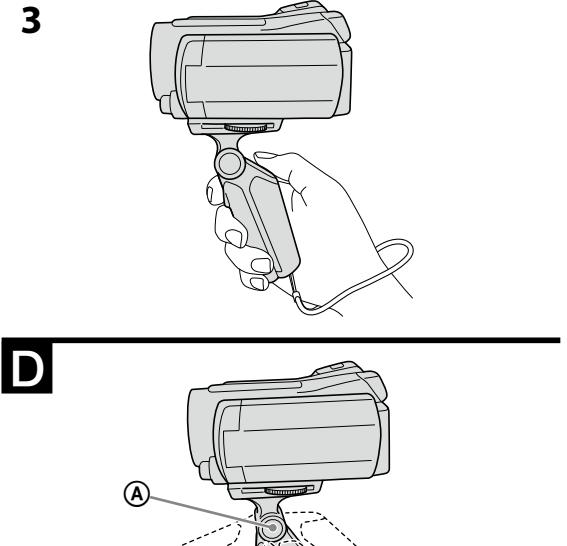
GP-AVT1

© 2009 Sony Corporation Printed in Japan

http://www.sony.net/

この説明書は、古紙70%以上の再生紙と、VOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

Printed on 70% or more recycled paper using VOC (Volatile Organic Compound)-free vegetable oil based ink.

A**B****C****D**

日本語

お買い上げいただきありがとうございます。
警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

△警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使い方をすると、火災などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

●安全のための注意事項を守る

●故障したら使い方に、ソニーの相談窓口に相談する

警告表示の意味

取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

△注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

注意を促す記号



指摘み

行為を指示する記号



指示

△注意 下記の注意事項を守らないと、けがをすることがあります。

ビデオカメラが充分に安定した状態で、落とさないよう にグリップを取り付けます。
落下してカメラを破損したりけがの原因となることがあります。

種類ビデオカメラ重量を守る
制限重量1kg(電池その他含む)を超えると、グリップが倒れたりしてけがの原因となることがあります。三脚として使用すると、積載重量を超える力を加えると脚の部分が破損する恐れがあります。

グリップとして使用するときは、かならずストラップに手を通して持ってください。
カメラノブは確実に締め付けて固定する
締め付けが弱いと、それなりに外れたりして、ビデオカメラの破損や人けがを負わせる原因となることがあります。

脚の開閉、グリップの角度調整には充分注意をはらう
指などをはさま、思ひぬけがをすることがあります。

使用上の注意

- グリップの角度を調整するときは、安全のため操作部に指を置かないでください。またビデオカメラを片方の手でしっかりと持て、落とさないように注意してください。
- グリップの角度を調整するときは角度調整ボタンを確実に押し込んでから行い、調整後は角度調整ボタンが戻りきったことを確認してから使用してください。角度調整ボタンが戻らない場合は、角度を微調整してください。

- 三脚として使用するときは、
- 脚を完全に広げて、水平な場所でご使用ください。
- ビデオカメラが転倒しないか、バランスを確認してから手を離してください。

- コンバージョンレンズなどのアクセサリーをご使用の場合は、バランスを再度確認してください。アクセサリーによっては、使用できない場合もあります。

- 風・振動などで転倒のおそれのある場所でのご使用は避けください。

- 落としたり、液体がかかったりしないようにていねいに扱ってください。

- 直射日光の当たるところや暖房器具のそばなど温度の高いところや、温湿度の多いところには置かないでください。

- ご使用後はビデオカメラからはずし、付属ポーチに収納して保管してください。

- コードはコードクランパーを使って整理してください。

- A/Vリモート端子を抜き差しするときは必ずプラグ部分を持ってまっすぐ抜き差ししてください。無理に抜き差しすると破損の恐れがあります。

お手入れについて

- 汚れたたらやわらかい布に中性洗剤溶液を含ませてふいてから、乾いた布でからぶきしてください。

- 海岸など、潮風の当たる所で使用したあとは、乾いた布でよくふいてください。

特長

脚を広げると三脚としてもお使いいただけるグリップリモコンです。

- ・A/Vリモート端子搭載のビデオカメラに接続し、快適なリモコン操作ができます。

- ・握りやすいグリップにより、自然な姿勢で撮影できます。また左右どちらの手でも操作可能です。

- ・高いアングルから低いアングル、自分撮りなど様々なアングルで撮影できます。

- ・三脚として安定した撮影ができます。

- ・リモコンには撮影の基本機能(動画撮影、静止画撮影、ズーム)があります。

A 各部の名前

1 カメラネジ

2 カメラボス

3 カメラ台

4 カメラノブ

5 角度調整ボタン

6 A/Vリモート端子

7 START/STOP ボタン

8 PHOTO ボタン

9 ズームボタン

10 脚R

11 脚L

12 グリップ部

13 ストラップ穴

B ビデオカメラを取り付ける

バッテリーやカセット、"メモリースティック"、ディスクなどは、本機を取り付ける前にビデオカメラにセットしてください。

ビデオカメラや本機を落とさないようにご注意ください。

1 本機とビデオカメラをしっかりと手で持った状態でカメラボスとカメラネジをビデオカメラ底面の穴に合わせる。(B-1)

ご注意

- ・カメラボスは可倒式です。ボス穴の有無に合わせて、倒したり引き起こしたりしてご使用ください。

- ・ご使用のビデオカメラにボス穴がある場合はカメラボスを立てて取り付けてください。カメラボスが倒れている場合は、先の細いもので引き起こしてから取り付けてください。

- ・ご使用のビデオカメラにボス穴が無い場合は、カメラボスを倒してから取り付けてください。

2 カメラノブを回してカメラネジをゆるく締め、カメラ台を前後に動かして前後のバランスを調整する。

3 安定する位置で、カメラノブを止まるまで回してカメラ台を固定する。

4 A/Vリモート端子をビデオカメラのA/Vリモート端子に接続する。

コードが長い場合は、コードクランパーに挟んでください。(B-4)

C 三脚として使う

1 脚が完全に開いていることを確認する。

2 前後のバランスを確認する。

カメラ台の角度、ご使用のビデオカメラによっては、バランスがとれて三脚が不安定になる場合があります。不安定な状態では使用しないでください。

ご注意

三脚として使う場合は、必ず水平な場所に置いてください。

C グリップとして使う

1 ハンドストラップを取り付ける。(C-1)

2 脚R、脚Lが開いている場合は、脚R、脚Lを閉じる。

3 ストラップを手に通してグリップを持つ。(C-3)

ビデオカメラを片方の手で支えながら、グリップを握ってください。

イラストC-3のように指を置くと、安定した撮影ができます。

D グリップの角度を調整する

角度調整ボタンⒶを押すとグリップの角度を約10°ずつ変えることができます。

1 角度調整ボタンⒶを奥まで押し込みながら、グリップを希望の角度に調整する。

角度調整ボタンを押すときは、片方の手でビデオカメラを支えてから行ってください。支えていないとビデオカメラが一気に傾くことがあります。

2 角度調整ボタンⒶが戻りきっている場合は固定されています。

ビデオカメラの重心を少し前にすると、リモコン操作をしやすくすることができます。

E ご注意

角度調整ボタンが戻りきっていることを確認してください。

角度調整ボタンが戻りきっていない場合は固定されています。

ビデオカメラを押さえながらグリップを少し動かして角度調整ボタンが戻る位置を探してください。

3 ご使用のビデオカメラによっては、角度を変えるとバランスが不安定になります。その場合は、バランスが安定する角度に調整し直してください。

4 ご使用のビデオカメラによっては、角度調整ボタンが戻る位置を探してから角度を変えるとバランスが安定する角度になります。その場合はグリップの角度を再度調整してお使いください。

5 ご使用のビデオカメラによっては、角度調整ボタンが戻る位置を探してから角度を変えるとバランスが安定する角度になります。その場合はグリップの角度を再度調整してお使いください。

6 ご使用のビデオカメラによっては、角度調整ボタンが戻る位置を探してから角度を変えるとバランスが安定する角度になります。その場合はグリップの角度を再度調整してお使いください。

7 ご使用のビデオカメラによっては、角度調整ボタンが戻る位置を探してから角度を変えるとバランスが安定する角度になります。その場合はグリップの角度を再度調整してお使いください。

8 ご使用のビデオカメラによっては、角度調整ボタンが戻る位置を探してから角度を変えるとバランスが安定する角度になります。その場合はグリップの角度を再度調整してお使いください。

9 ご使用のビデオカメラによっては、角度調整ボタンが戻る位置を探してから角度を変えるとバランスが安定する角度になります。その場合はグリップの角度を再度調整してお使いください。

10 ご使用のビデオカメラによっては、角度調整ボタンが戻る位置を探してから角度を変えるとバランスが安定する角度になります。その場合はグリップの角度を再度調整してお使いください。

11 ご使用のビデオカメラによっては、角度調整ボタンが戻る位置を探してから角度を変えるとバランスが安定する角度になります。その場合はグリップの角度を再度調整してお使いください。

12 ご使用のビデオカメラによっては、角度調整ボタンが戻る位置を探してから角度を変えるとバランスが安定する角度になります。その場合はグリップの角度を再度調整してお使いください。

13 ご使用のビデオカメラによっては、角度調整ボタンが戻る位置を探してから角度を変えるとバランスが安定する角度になります。その場合はグリップの角度を再度調整してお使いください。

14 ご使用のビデオカメラによっては、角度調整ボタンが戻る位置を探してから角度を変えるとバランスが安定する角度になります。その場合はグリップの角度を再度調整してお使いください。

15 ご使用のビデオカメラによっては、角度調整ボタンが戻る位置を探してから角度を変えるとバランスが安定する角度になります。その場合はグリップの角度を再度調整してお使いください。

16 ご使用のビデオカメラによっては、角度調整ボタンが戻る位置を探してから角度を変えるとバランスが安定する角度になります。その場合はグリップの角度を再度調整してお使いください。

17 ご使用のビデオカメラによっては、角度調整ボタンが戻る位置を探してから角度を変えるとバランスが安定する角度になります。その場合はグリップの角度を再度調整してお使いください。

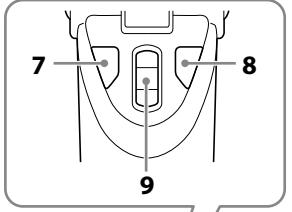
18 ご使用のビデオカメラによっては、角度調整ボタンが戻る位置を探してから角度を変えるとバランスが安定する角度になります。その場合はグリップの角度を再度調整してお使いください。

19 ご使用のビデオカメラによっては、角度調整ボタンが戻る位置を探してから角度を変えるとバランスが安定する角度になります。その場合はグリップの角度を再度調整してお使いください。

20 ご使用のビデオカメラによっては、角度調整ボタンが戻る位置を探してから角度を変えるとバランスが安定する角度になります。その場合はグリップの角度を再度調整してお使いください。

21 ご使用のビデオカメラによっては、角度調整ボタンが戻る位置を探してから角度を変えるとバランスが安定する角度になります。その場合はグリップの角度を再度調整してお使いください。

22 ご使用のビデオカメラによっては、角度調整ボタンが戻る位置を探してから角度を変えると

**Français**

Merci pour l'achat de cette poignée de déclenchement avec trépied. Sony.
Avant d'utiliser cet article, veuillez lire cette notice avec attention et la conserver pour toute référence future.

AVERTISSEMENT

Afin de réduire les risques d'incendie ou de décharge électrique, n'exposez pas cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Pour les clients aux É.-U.**AVERTISSEMENT**

Par la présente, vous êtes avisé du fait que tout changement ou toute modification ne faisant pas l'objet d'une autorisation expresse dans le présent manuel pourrait annuler votre droit d'utiliser l'appareil.

Note

L'appareil a été testé et est conforme aux exigences d'un appareil numérique de Classe B, conformément à la Partie 15 de la réglementation de la FCC.

Ces critères sont conçus pour fournir une protection raisonnable contre les interférences nuisibles dans un environnement résidentiel. L'appareil génère, utilise et peut émettre des fréquences radio; s'il pourrait provoquer des interférences nuisibles aux communications radio. Cependant, il n'est pas possible de garantir que des interférences ne seront pas provoquées dans certaines conditions particulières. Si l'appareil devait provoquer des interférences nuisibles à la réception radio ou à la télévision, ce qui peut être démontré en allumant et éteignant l'appareil, il est recommandé à l'utilisateur de dessayer de corriger cette situation par l'une ou l'autre des mesures suivantes :

- Réorienter ou déplacer l'antenne réceptrice.
- Augmenter la distance entre l'appareil et le récepteur.
- Brancher l'appareil dans une prise ou sur un circuit différent de celui sur lequel le récepteur est branché.
- Consulter le détaillant ou un technicien expérimenté en radio/télévisions.

Pour les clients aux É.-U. et au Canada

Cet appareil est conforme à la section 15 des règlements FCC. Son fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences nuisibles, (2) cet appareil doit accepter toute interférence, y compris celles susceptibles de provoquer son fonctionnement indésirable.

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Pour les clients en Europe

< Avis aux consommateurs des pays appliquant les Directives UE >

Le fabricant de ce produit est Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minatoku Tokyo, 108-0075 Japon. Le représentant agréé pour la compatibilité électromagnétique et la sécurité du produit est Sony Deutschland GmbH, Hedelanger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne. Pour toute question relative à la garantie ou aux réparations, reportez-vous à l'adresse que vous trouverez dans les documents ci-joints, relatifs à la garantie et aux réparations.

Traitement des appareils électriques et électroniques en fin de vie (Applicable dans les pays de l'Union Européenne et aux autres pays européens disposant de systèmes de collecte sélective)

Ce symbole, apposé sur le produit ou sur son emballage, indique que ce produit ne doit pas être traité avec les déchets ménagers. Il doit être remis à un point de collecte approprié pour le recyclage des équipements électriques et électroniques. En s'assurant que ce produit est bien mis au rebut de manière appropriée, vous aiderez à prévenir les conséquences négatives potentielles pour l'environnement et la santé humaine. Le recyclage des matériaux aidera à préserver les ressources naturelles. Pour toute information supplémentaire au sujet du recyclage de ce produit, vous pouvez contacter votre municipalité, votre déchetterie ou le magasin où vous avez acheté le produit.

Remarques sur l'emploi

- Lorsque vous ajustez l'angle de la poignée, veillez à ne pas mettre le doigt sur le panneau de commande pour maintenir le caméscope stable. Tenez fermement le caméscope avec l'autre main pour l'empêcher de tomber.
- Lorsque vous ajustez l'angle de la poignée, appuyez à fond sur le bouton de réglage d'angle et assurez-vous qu'il ressort complètement avant d'utiliser la poignée. S'il ne ressort pas complètement, ajustez plus précisément l'angle de la poignée vers l'avant ou l'arrière.
- lorsque cet article est utilisé comme trépied :
 - Écartez complètement les pieds et posez-les sur une surface plane.
 - Assurez-vous que le caméscope est stable et que le trépied est équilibré avant du lâcher.
 - Assurez-vous que le trépied est équilibré après avoir fixé un convertisseur ou un autre accessoire. Vous ne pourrez peut-être pas utiliser le trépied avec certains accessoires.
 - N'utilisez pas le trépied à un endroit où il risque d'être renversé par un vent fort, des vibrations, etc.
 - Veillez à ne pas laisser tomber le trépied et à ne pas répandre de liquide dessus.
 - Ne laissez pas le trépied en plein soleil, près d'un appareil de chauffage ou à un endroit très humide.
 - Détachez le trépied du caméscope et rangez-le dans l'étui fourni après usage.
 - Liez le cordon avec la bride de cordon s'il est trop long.
 - Insérez et retirez toujours le connecteur A/V à distance tout droit en le tenant par la fiche. Si vous l'insérez ou le retirez en forçant, le connecteur A/V à distance de cet article ou du caméscope peut être endommagé.

Nettoyage

- Nettoyez cet article avec un chiffon doux légèrement imprégné d'une solution détergente neutre.
- Après avoir utilisé cet article à un endroit exposé aux embruns marins, essuyez-le bien avec un chiffon sec.

Caractéristiques

Le GP-AVT1 est une poignée avec fonction télécommande conçue pour les caméscopes. Vous pouvez aussi écarter ses pieds pour l'utiliser comme trépied.

- Vous pouvez utiliser la télécommande intégrée pour agir sur les caméscopes pourvus d'un connecteur A/V à distance Sony.
- La poignée facile à tenir permet des prises de vue dans une position naturelle. La télécommande peut être actionnée par la main droite ou la main gauche.
- Vous pouvez faire des prises de vue sous différents angles: en position haute ou basse, ou même en position d'image miroir.
- L'emploi de cet article comme trépied permet une prise de vue plus stable.
- Les fonctions télécommandables sont les fonctions d'enregistrement de base (enregistrement de films/photos, zoom).

A Description des éléments

- 1 Douille de caméscope
- 2 Axe
- 3 Support de caméscope
- 4 Bouton de montage de caméscope
- 5 Bouton de réglage de l'angle
- 6 Connecteur A/V à distance
- 7 Bouton START/STOP
- 8 Bouton PHOTO
- 9 Bouton de zoom
- 10 Pied D
- 11 Pied G
- 12 Poignée
- 13 Oeillett de dragonne

B Montage du caméscope

Installez la batterie et un « Memory Stick », un disque ou une cassette dans le caméscope avant de monter ce produit.

Veuillez à ne pas laisser tomber le caméscope ou ce produit.

1 Tenez fermement la poignée et le caméscope, alignez l'axe et la douille de caméscope en utilisant les orifices de positionnement sous le caméscope. (B-1)

Remarques

- L'axe est rétractable. Rétractez-le ou sortez-le selon que votre caméscope a ou non un orifice de positionnement.
- Si votre caméscope a un orifice de positionnement pour l'axe, laissez l'axe ressortir du support de caméscope et fixez le caméscope. Si l'axe est rétracté, sortez-le du support de caméscope avec un objet pointu avant de fixer le caméscope.
- Si votre caméscope n'a pas d'orifice de positionnement pour l'axe, sortez l'axe du support de caméscope avant de fixer le caméscope.

2 Vissez légèrement la douille de caméscope en tournant le bouton de montage de caméscope et ajustez l'équilibre en faisant glisser le support de caméscope vers l'avant ou l'arrière.

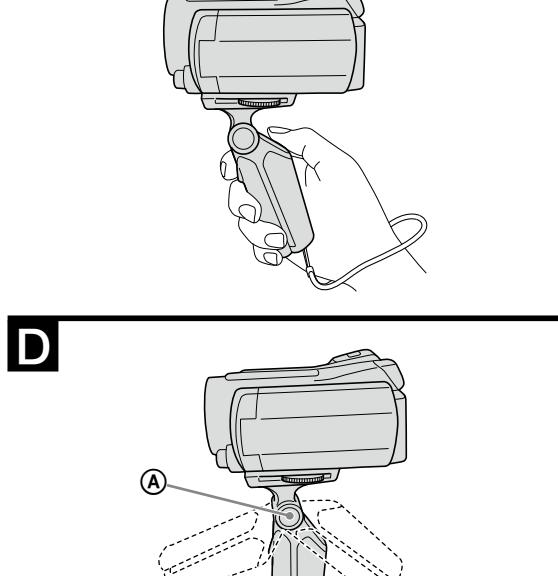
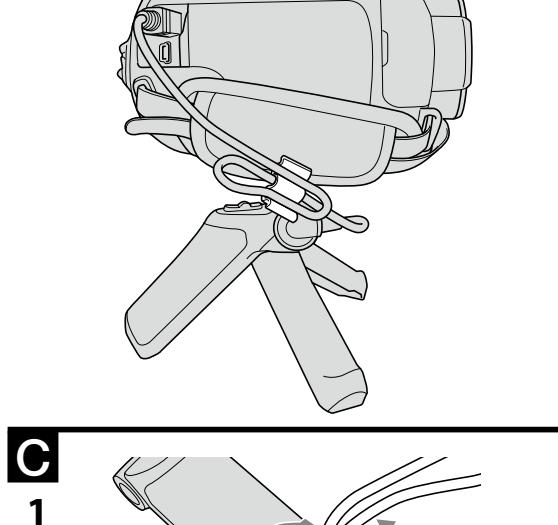
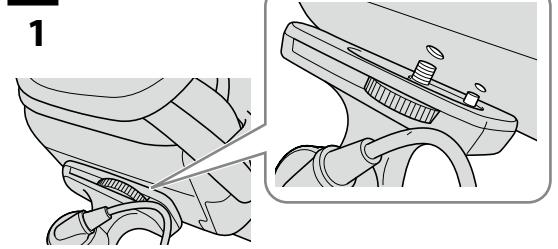
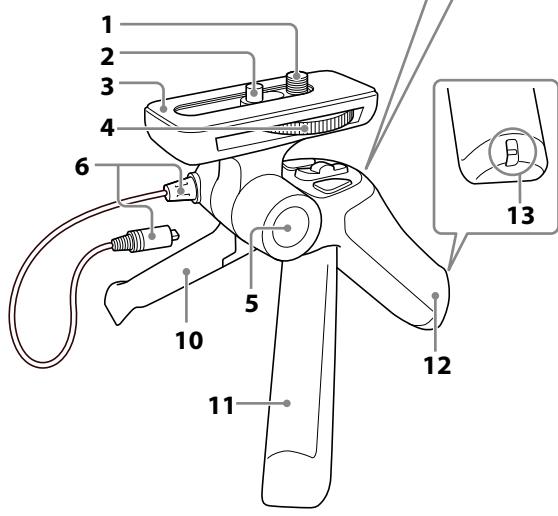
3 Tenez le caméscope en position stable et immobilisez le support de caméscope en serrant à fond le bouton.

4 Insérez le connecteur A/V à distance dans le connecteur A/V à distance du caméscope.

Liez le cordon avec la bride de cordon s'il est trop long. (B-4)

Utilisation comme trépied

1 Assurez-vous que les pieds sont complètement écartés.

**Français**

Merci pour l'achat de cette poignée de déclenchement avec mini-trépied Sony.

Avant d'utiliser cet article, veuillez lire cette notice avec attention et la conserver pour toute référence future.

AVERTISSEMENT

Afin de réduire les risques d'incendie ou de décharge électrique, n'exposez pas cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Pour les clients aux É.-U.**AVERTISSEMENT**

Par la présente, vous êtes avisé du fait que tout changement ou toute modification ne faisant pas l'objet d'une autorisation expresse dans le présent manuel pourrait annuler votre droit d'utiliser l'appareil.

Note

L'appareil a été testé et est conforme aux exigences d'un appareil numérique de Classe B, conformément à la Partie 15 de la réglementation de la FCC.

Ces critères sont conçus pour fournir une protection raisonnable contre les interférences nuisibles dans un environnement résidentiel. L'appareil génère, utilise et peut émettre des fréquences radio; s'il pourrait provoquer des interférences nuisibles aux communications radio. Cependant, il n'est pas possible de garantir que des interférences ne seront pas provoquées dans certaines conditions particulières. Si l'appareil devait provoquer des interférences nuisibles à la réception radio ou à la télévision, ce qui peut être démontré en allumant et éteignant l'appareil, il est recommandé à l'utilisateur de dessayer de corriger cette situation par l'une ou l'autre des mesures suivantes :

- Réorienter ou déplacer l'antenne réceptrice.
- Augmenter la distance entre l'appareil et le récepteur.
- Brancher l'appareil dans une prise ou sur un circuit différent de celui sur lequel le récepteur est branché.
- Consulter le détaillant ou un technicien expérimenté en radio/télévisions.

Pour les clients aux É.-U. et au Canada

Cet appareil est conforme à la section 15 des règlements FCC. Son fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences nuisibles, (2) cet appareil doit accepter toute interférence, y compris celles susceptibles de provoquer son fonctionnement indésirable.

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Pour les clients en Europe

< Avis aux consommateurs des pays appliquant les Directives UE >

Le fabricant de ce produit est Sony Corporation, 1-7-1 Konan Minatoku Tokyo, 108-0075 Japon. Le représentant agréé pour la compatibilité électromagnétique et la sécurité du produit est Sony Deutschland GmbH, Hedelanger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne. Pour toute question relative à la garantie ou aux réparations, reportez-vous à l'adresse que vous trouverez dans les documents ci-joints, relatifs à la garantie et aux réparations.

Traitement des appareils électriques et électroniques en fin de vie (Applicable dans les pays de l'Union Européenne et aux autres pays européens disposant de systèmes de collecte sélective)

Ce symbole, apposé sur le produit ou sur son emballage, indique que ce produit ne doit pas être traité avec les déchets ménagers. Il doit être remis à un point de collecte approprié pour le recyclage des équipements électriques et électroniques. En s'assurant que ce produit est bien mis au rebut de manière appropriée, vous aiderez à prévenir les conséquences négatives potentielles pour l'environnement et la santé humaine. Le recyclage des matériaux aidera à préserver les ressources naturelles. Pour toute information supplémentaire au sujet du recyclage de ce produit, vous pouvez contacter votre municipalité, votre déchetterie ou le magasin où vous avez acheté le produit.

Remarques sur l'emploi

- Lorsque vous ajustez l'angle de la poignée, veillez à ne pas mettre le doigt sur le panneau de commande pour maintenir le caméscope stable. Tenez fermement le caméscope avec l'autre main pour l'empêcher de tomber.
- Lorsque vous ajustez l'angle de la poignée, appuyez à fond sur le bouton de réglage d'angle et assurez-vous qu'il ressort complètement avant d'utiliser la poignée. S'il ne ressort pas complètement, ajustez plus précisément l'angle de la poignée vers l'avant ou l'arrière.
- lorsque cet article est utilisé comme trépied :
 - Écartez complètement les pieds et posez-les sur une surface plane.
 - Assurez-vous que le caméscope est stable et que le trépied est équilibré avant du lâcher.
 - Assurez-vous que le trépied est équilibré après avoir fixé un convertisseur ou un autre accessoire. Vous ne pourrez peut-être pas utiliser le trépied avec certains accessoires.
 - N'utilisez pas le trépied à un endroit où il risque d'être renversé par un vent fort, des vibrations, etc.
 - Veillez à ne pas laisser tomber le trépied et à ne pas répandre de liquide dessus.
 - Ne laissez pas le trépied en plein soleil, près d'un appareil de chauffage ou à un endroit très humide.
 - Détachez le trépied du caméscope et rangez-le dans l'étui fourni après usage.
 - Liez le cordon avec la bride de cordon s'il est trop long.
 - Insérez et retirez toujours le connecteur A/V à distance tout droit en le tenant par la fiche. Si vous l'insérez ou le retirez en forçant, le connecteur A/V à distance de cet article ou du caméscope peut être endommagé.

Nettoyage

- Nettoyez cet article avec un chiffon doux légèrement imprégné d'une solution détergente neutre.
- Après avoir utilisé cet article à un endroit exposé aux embruns marins, essuyez-le bien avec un chiffon sec.

Caractéristiques

Le GP-AVT1 est une poignée avec fonction télécommande conçue pour les caméscopes. Vous pouvez aussi écarter ses pieds pour l'utiliser comme trépied.

- Vous pouvez utiliser la télécommande intégrée pour agir sur les caméscopes pourvus d'un connecteur A/V à distance Sony.
- La poignée facile à tenir permet des prises de vue dans une position naturelle. La télécommande peut être actionnée par la main droite ou la main gauche.
- Vous pouvez faire des prises de vue sous différents angles: en position haute ou basse, ou même en position d'image miroir.
- L'emploi de cet article comme trépied permet une prise de vue plus stable.
- Les fonctions télécommandables sont les fonctions d'enregistrement de base (enregistrement de films/photos, zoom).

A Description des éléments

- 1 Douille de caméscope
- 2 Axe
- 3 Support de caméscope
- 4 Bouton de montage de caméscope
- 5 Bouton de réglage de l'angle
- 6 Connecteur A/V à distance
- 7 Bouton START/STOP
- 8 Bouton PHOTO
- 9 Bouton de zoom
- 10 Pied D
- 11 Pied G
- 12 Poignée
- 13 Oeillett de dragonne

B Montage du caméscope

Installez la batterie et un « Memory Stick », un disque ou une cassette dans le caméscope avant de monter ce produit.

Veuillez à ne pas laisser tomber le caméscope ou ce produit.

1 Tenez fermement la poignée et le caméscope, alignez l'axe et la douille de caméscope en utilisant les orifices de positionnement sous le caméscope. (B-1)

Remarques

- L'axe est rétractable. Rétractez-le ou sortez-le selon que votre caméscope a ou non un orifice de positionnement.
- Si votre caméscope a un orifice de positionnement pour l'axe, laissez l'axe ressortir du support de caméscope et fixez le caméscope. Si l'axe est rétracté, sortez-le du support de caméscope avec un objet pointu avant de fixer le caméscope.
- Si votre caméscope n'a pas d'orifice de positionnement pour l'axe, sortez l'axe du support de caméscope avant de fixer le caméscope.

2 Vissez légèrement la douille de caméscope en tournant le bouton de montage de caméscope et ajustez l'équilibre en faisant glisser le support de caméscope vers l'avant ou l'arrière.

3 Tenez le caméscope en position stable et immobilisez le support de caméscope en serrant à fond le bouton.

4 Insérez le connecteur A/V à distance dans le connecteur A/V à distance du caméscope.

Liez le cordon avec la bride de cordon s'il est trop long. (B-4)

Utilisation comme trépied

1 Assurez-vous que les pieds sont complètement écartés.</

Free Manuals Download Website

<http://myh66.com>

<http://usermanuals.us>

<http://www.somanuals.com>

<http://www.4manuals.cc>

<http://www.manual-lib.com>

<http://www.404manual.com>

<http://www.luxmanual.com>

<http://aubethermostatmanual.com>

Golf course search by state

<http://golfingnear.com>

Email search by domain

<http://emailbydomain.com>

Auto manuals search

<http://auto.somanuals.com>

TV manuals search

<http://tv.somanuals.com>